

日本3A出版社 编著

第二版

みんなの日本語 大家的日语

初级

2

外语教学与研究出版社

附赠MP3光盘一张

第二版

みんなの日本語
大家的日语

初级

2

日本 3A 出版社 编著

外语教学与研究出版社
北京



京权图字：01-2016-4119

Minna no Nihongo Shokyu II Dai 2-Han Honsatsu
Minna no Nihongo Shokyu II Dai 2-Han Honyaku · Bunpo Kaisetsu
Chugokugoban

© 1998 3A Corporation

PUBLISHED WITH KIND PERMISSION OF 3A CORPORATION, TOKYO, JAPAN

本書籍の中華人民共和国国外での使用及び販売を禁止します。

本书只限在中华人民共和国境内销售（不包括香港特别行政区、澳门特别行政区及台湾省）。
严禁销往日本及其他国家。

图书在版编目(CIP)数据

大家的日语：第二版·初级·2 / 日本3A出版社编著. — 北京：外语教学与研究出版社，2017.3 (2018.2 重印)

ISBN 978-7-5135-8740-2

I. ①大… II. ①日… III. ①日语—自学参考资料 IV. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字(2017)第073630号

地图审图号：GS(2016)1928号

出版人 蔡剑峰
责任编辑 杜红坡
执行编辑 王晓晴
封面设计 孙莉明 平原
出版发行 外语教学与研究出版社
社 址 北京市西三环北路19号(100089)
网 址 <http://www.fltrp.com>
印 刷 北京铭传印刷有限公司
开 本 787×1092 1/16
印 张 23
版 次 2017年5月第1版 2018年2月第4次印刷
书 号 ISBN 978-7-5135-8740-2
定 价 48.00元(附赠MP3光盘一张)

购书咨询：(010)88819926 电子邮箱：club@fltrp.com

外研书店：<https://waiyants.tmall.com>

凡印刷、装订质量问题，请联系我社印制部

联系电话：(010)61207896 电子邮箱：zhijian@fltrp.com

凡侵权、盗版书籍线索，请联系我社法律事务部

举报电话：(010)88817519 电子邮箱：banquan@fltrp.com

法律顾问：立方律师事务所 刘旭东律师

中咨律师事务所 殷斌律师

物料号：287400001

出版说明

《大家的日语》系列丛书是外语教学与研究出版社自日本3A出版社引进出版的一套优质教材，上市以来深受读者好评。近些年，为了适应社会生活的最新变化，满足广大日语学习者的更高要求，日本3A出版社结合教师实际教学经验，在保持原有“易学易教”教材结构的前提下，对《大家的日语》系列进行了修订，推出了第二版。

我社紧跟国外前沿学习动向，及时引进第二版，从而最大程度地体现教材的实用性及时代性。第二版系列丛书内容较第一版更加充实、实用。本版引进后，根据中国学习者的学习习惯和读者的反馈意见，调整了初级主教材的结构，使读者一册在手便能学习课文、词汇、语法等相关知识内容。初级学习辅导用书中补充了与新日语能力考试N5-N3相关的内容（如补充单词、补充语法），有助于读者在学习教材之余，全面了解新日语能力考试的相关知识点。

《大家的日语》系列丛书的第二版，主要体现在初级用书的整体修订上，初级学习者可根据自己的学习程度及学习目的进行选择：

主教材：

《大家的日语 初级1（第二版）》

《大家的日语 初级2（第二版）》

学习辅导用书：

《大家的日语 初级1学习辅导用书（第二版）》

《大家的日语 初级2学习辅导用书（第二版）》

配套练习：

《大家的日语 初级1标准习题集（第二版）》

《大家的日语 初级2标准习题集（第二版）》

《大家的日语 初级1句型练习册（第二版）》

《大家的日语 初级2句型练习册（第二版）》

专项学习用书：

《大家的日语 初级1阅读（第二版）》

《大家的日语 初级2阅读（第二版）》

《大家的日语 初级写作（第二版）》

此外，《大家的日语》系列丛书的中级教材及其配套产品较为完备，且系列产品仍在不断完善中。已出版的中级用书为以下产品：

主教材：

《大家的日语 中级1》

《大家的日语 中级2》

学习辅导用书：

《大家的日语 中级1学习辅导用书》

《大家的日语 中级2学习辅导用书》

配套练习：

《大家的日语 中级1标准习题集》

《大家的日语 中级2标准习题集》

《大家的日语 中级1词汇练习册》

《大家的日语》系列教材体系完善、配套完备，初级教材体系中已包含与学习及应用能力相符的阅读、写作教程，适合初中级水平学习者在学习语言与应用语言的过程中全面提高听说读写的综合能力。

愿《大家的日语》系列教材助力于大家的日语学习！

前 言

本书正如书名《大家的日语》所示，是一本为了使每一个初学日语的人都能够愉快地学习，而且教师也可以兴致勃勃地教下去，花费了三年多的时间编写而成的正式教科书，可以说是《新日语基础教程》的姊妹篇。

众所周知，尽管《新日语基础教程》是为了技术研修人员编写的教科书，但作为初级阶段的日语教材，内容相当充实，对于想在短期内掌握日语会话的学习者来说有着出类拔萃的学习效果，因此被国内外广大学习者使用至今。

近年来，日语教育正在逐渐走向多样化。随着国际关系的发展，与世界各国人员的交流不断加深，越来越多的有着各种不同背景和目的的外国人被日本社会所接受。由于这样的外国人大量增加，围绕着日语教育的社会环境发生了很大的变化，其所带来的影响也波及各个日语教学现场，要求能够适应学习需求的多样化，并对此加以个别应对。

处于这样的时期，3A出版社应国内外多年从事日语教育实践的专家们的意见和要求，决定出版发行《大家的日语》。《大家的日语》不仅保留了《新日语基础教程》原有的特点、学习项目和学习方法的浅显易懂之处，而且在会话场景、登场人物等方面，为对应学习者的多样化，对内容进行了充实和改进，力图使本书成为一册通用性更为广泛的，能够适用于国内外各类日语学习人群，且不受地区限制，可以愉快地进行日语学习的教科书。

《大家的日语》的使用对象是那些立即需要在工作单位、家庭、学校、居住地区内用日语进行交流的外国人。虽然是初级教材，但在本书中登场的外国人与日本人进行交流的场面中，都尽可能地反映了日本的风土人情以及日本人的社会生活和日常生活。本书虽主要以一般成人为对象，但同时也可以作为高考预备课程，或专科学校、大学的短期培训用教材加以利用。

本出版社为了对应学习者的多样性和满足教学中的各种需求，今后将继续积极致力于新教材的开发，希望仍能得到各位一如既往的关照。

在本书的编辑过程中，我们曾收到了来自各方的建议，并承蒙一些教师协助在教学中试用。在此，谨向给予了大力协助的各位表示深深的感谢。3A出版社希望今后也能通过日语教材的出版，把人与人之间的联系扩展到全世界。恳请各位给予进一步的支持与鞭策。

日本3A出版社
总经理 小川严

第二版前言

——《大家的日语 初级》第二版发行之际——

《大家的日语 初级》第二版发行了。正如《大家的日语 初级》初版前言所述，本书应该说是为技术研修人员编写的教科书《新日语基础教程》的姊妹篇。

本书初版第一次印刷是在1998年3月。当时，随着国际关系的发展，围绕着日语教育的社会环境也发生了很大的变化，学习日语的人迅速增加，学习的目的、需求也日趋多样化，时势要求我们对于这些能够分别加以应对。3A出版社为了满足来自国内外日语教学实践现场的建议和要求，出版了《大家的日语 初级》。

《大家的日语 初级》出版之后，因其学习项目和学习方法浅显易懂，适用范围广泛，可以满足各类学习人员所需，而且作为教材内容十分充实，对于想在短时间内掌握日语会话的学习者有着超群的学习效果而获得好评，在长达十年多的时间里一直深受使用者的欢迎。但是“语言”是与时代共生的，在此期间，日本乃至世界都一直处于剧烈的动荡之中，特别是近几年，围绕着日语和日语学习者的状况已经发生了巨大的变化。

基于这一状况，此次，我社为了能够对外国人的日语教育做出进一步的贡献，以把长期积累下来的出版、研修事业的经验以及来自学习者和教育现场的意见和询问还原给大家的形式，对《大家的日语 初级1、2》进行了重新审订，就其中的一部分内容做了修改。

修改的重点主要放在了提高运用能力和更换一些与时代潮流不相应的词汇和场面上。在尊重来自学习者和教育现场的意见的同时，保留了本教科书原有的“易学易教”的特点，并对练习和练习题部分进行了充实。力图加强学习者自己把握情况，进行思考并加以表达的能力，而不是单纯地根据指示被动地进行练习，因而使用了较多的插图。

在本书编写过程中得到了来自各方的建议、意见，并承蒙教师协助在教学中试用，对于各位的大力协助在此深表谢意。我社将继续努力进行教材的开发，编写出版可以贡献于人与人之间的国际交流活动的，而不只是日语学习者所需的用于沟通的教科书，以服务于各位。今后，还望得到大家进一步的支持和鞭策。

日本3A出版社
总经理 小林卓尔

致本书学习者

I. 构成

《大家的日语 初级 2 (第二版)》由“主教材(附有 MP3 光盘)”和“学习辅导用书”构成。

本教科书以掌握日语的听、说、读、写四项技能为目的编写而成。但在“主教材(附有 MP3 光盘)”和“学习辅导用书”中不包括平假名、片假名、汉字等的读写指导。

II. 内容

1. 主教材

1) 课文

课文从第 26 课开始至第 50 课,与《大家的日语 初级 1 (第二版)》(全 25 课)衔接,内容构成如下。

① 句型

列举各课所学基本句型。

② 例句

以一问一答的简短会话形式提示基本句型在日常生活中是如何使用的。另外还有新出现的副词和接续词的使用方法以及基本句型以外的学习项目。

③ 会话

由生活在日本的外国人展现在各种各样的场面下进行的会话。各课的学习内容中还加有日常生活中常用的寒暄用语等惯用表达方式。

如果尚有余力,还可以利用“学习辅导用书”中的参考词汇,扩大会话的内容,进一步提高会话能力。

④ 单词

列举各课新单词及其词类、音调、翻译。按单词出现顺序排列。

⑤ 语法

列举各课句型及表达方式的语法说明。

⑥ 练习

练习分为 A、B、C 三个阶段。

在练习 A 中,为了更好地理解语法结构,进行了视觉上的特殊设计,力求在掌握基本句型的同时,使活用形和接续法等也变得更为易学。

在练习 B 中,使用各种反复练习的形式,以求加强对基本句型的掌握。带有 ➡ 符号的表示使用图表练习。

练习 C 是为了培养交流能力的练习。根据情况替换会话中原有的有下划线的部分进行会话。但是为了避免变成一种只是单纯地进行词语替换的练习，希望学习者根据自身情况，变换范文所提供的替换选项，扩充内容，进一步将场面扩展进行练习。

练习 B、练习 C 的答案收录于“学习辅导用书”。

⑦ 练习题

练习题包括听力题、语法题、阅读题和扩展课题。听力题是回答简短问题和听简短会话后写要点。语法题用来检查对词汇和语法现象是否已经理解。阅读题是先阅读由已经学过的词汇、语法构成的简单句子，然后进行与其内容相关的各种形式的练习。扩展课题是写出或讲述出与扩展阅读有关的话题的练习。另外，本教科书考虑到教学上的方便采用了分隔写法，但《初级 2》中的“扩展阅读”没有采用分隔写法，以便学习者在向中级过渡的过程中，逐渐习惯没有分隔写法的句子。

⑧ 复习

每隔几课有学习要点的整理。

⑨ 副词、接续词与会话表现的归纳

有为了整理归纳本教科书中所学副词、接续词和会话表现的习题。

2) 动词的形态

本教科书（包括《初级 1》）中所学的动词形态与其后续句一起收录于书后。

3) 学习项目一览

以练习 A 为中心，对本教科书出现的学习项目进行了整理归纳，使练习 A 与句型、例句、练习 B、练习 C 的关系清晰明了。

4) 索引

第 1 课至第 50 课的新单词和表达方式等分别与其最初出现的课数一起出现。

5) 附带的 MP3 光盘

本教科书附带的 MP3 光盘收录有各课的会话、练习题的录音。

2. 学习辅导用书

1) 第 26 课至第 50 课

- ① 新单词及其翻译（此部分单词按类别分组，方便学习者系统学习）
- ② 句型、例句、会话的翻译
- ③ 有助于每课学习的参考词汇和日本情况的简单介绍

2) 新日语能力考试 N5-N3 级别相关的补充单词

3) 答案

III. 学习所需时间

大致设定的学习时间为每课 4 ~ 6 小时，全部学完约为 150 小时。

IV. 词汇

以日常生活中使用频度较高的词汇为主，大约有 1,000 个。

V. 表记

汉字原则上依据“常用汉字表（1981 年内阁告示）”。

1) 「^{じゅくじくん}熟字訓」（由两个以上汉字组成的具有特殊念法的词语）中，“常用汉字表”的“附表”所示词汇均用汉字书写。

例：^{ともだち}友達 朋友 ^{くだもの}果物 水果 ^{めがね}眼鏡 眼镜

2) 国名、地名等固有名词以及演艺、文化等专业领域的词汇，有的也使用了“常用汉字表”中没有列入的汉字和音训。

例：^{おおさか}大阪 大阪 ^{なら}奈良 奈良 ^{かぶき}歌舞伎 歌舞伎

3) 为了阅读方便，也有用假名书写的词汇。

例：ある（^あ有る、^あ在る）、拥有、存在 ^{たぶん}たぶん（^{たぶん}多分）大概
 ^{きのう}きのう（^{きのう}昨日）昨天

4) 数字原则上使用阿拉伯数字。

例：9時 9点 ^{がつ ついたち}4月1日 4月1日 ^{ひと}1つ 一个

VI. 其他

1) 句中可以省略的词语放在 [] 内。

例：父は ^{ちち}54 [^{さい}歳] です。 父亲 54 岁。

2) 有不同说法时放在 () 内。

例：だれ (どなた) 谁

有效的使用方法

1. 记单词

“学习辅导用书”的各课都有新的单词和译文出现。我们可以一边用这些新单词进行造句练习，一边记住它们。

2. 做句型练习

抓住句型的正确含义，出声做“练习 A”和“练习 B”，反复练习至完全掌握为止。

3. 做会话练习

“练习 C”是一段比较简短而完整的会话。不要只做简单模式的练习，要继续话题，充实会话内容。

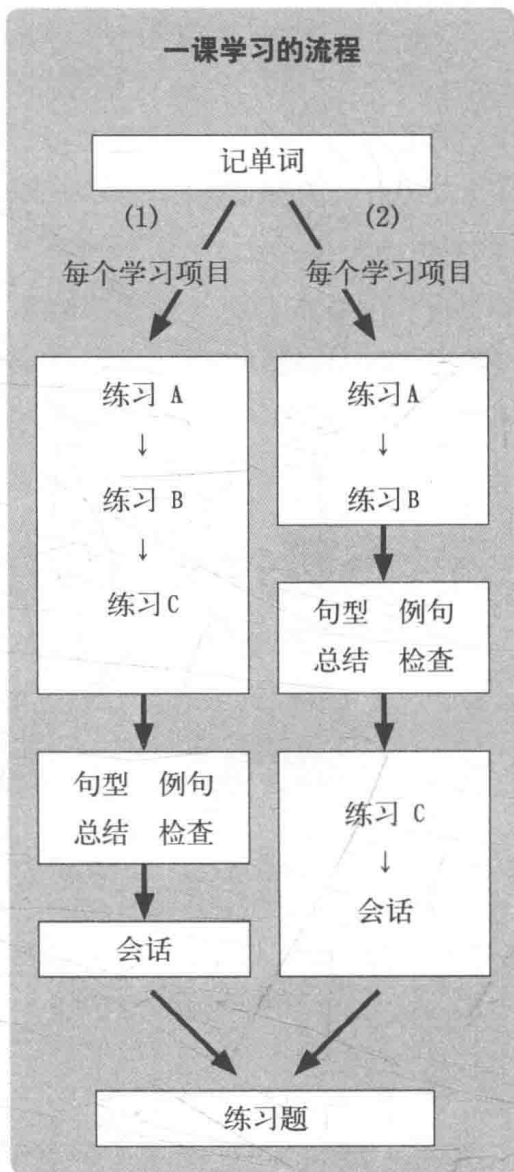
会话中所列举的都是日常生活中会遇到的场面。一边听 MP3，一边试着加上动作来进行练习的话，一定会掌握会话的自然节奏。

4. 做检查

每课都有作为学习总结的“练习题”。利用练习题来检查自己是否已经正确地理解了所学的内容。

5. 做实际会话练习

用学过的日语试着与日本人交谈。学过的东西马上就用，这是日语进步的捷径。



按照 (1) 或 (2) 的流程进行学习。学习项目请看“主教材”卷末的学习项目一览表。

登場人物



マイク・ミラー

アメリカ、IMCの しゃいん社員



すずき やすお
鈴木 康男

にほん 日本、IMCの しゃいん社員



なかむら あきこ
中村 秋子

にほん 日本、IMCの えいぎょう ちやう営業課長



イー・ジンジュ

かんこく 韓国、AKCの けんきゆうしや研究者



タワポン

タイ、さくら大学の だいがく学生



カリナ

インドネシア、富士大学の ふじ だいがく学生



おがわ よね
小川 よね

にほん 日本、おがわ ひろし 博の はは母



おがわ ひろし
小川 博

にほん 日本、マイク・ミラーの りんじん隣人



おがわ さちこ
小川 幸子

にほん 日本、かいしゃいん会社員



カール・シュミット

ドイツ、パワー電気の エンジニア



クララ・シュミット

ドイツ、ドイツ語の 教師



伊藤 ちせ子

日本、ひまわり小学校の 教師、
ハンス・シュミットの 担任



わたなべ あけみ

日本、パワー電気の 社員



たかはし とおる
高橋 透

日本、パワー電気の 社員



はやし まきこ
林 真紀子

日本、パワー電気の 社員



ジョン・ワット

イギリス、さくら大学の 英語の 教師



まつもと ただし
松本 正

日本、IMC (大阪) の 部長



まつもと よしこ
松本 良子

日本、主婦



ハンス

ドイツ、小学生 12歳、
カールと クララ・シュミットの 息子



グプタ

インド、IMCの 社員



きむら いずみ
木村 いずみ

日本、アナウンサー

※IMC (コンピューターの ソフトウェアの 会社)

※AKC (アジア研究センター)

《大家的日语 初级1 (第二版)》的内容

第1課

1. わたしは マイク・ミラーです。
2. サントスさんは 学生じゃ ありません。
3. ミラーさんは 会社員ですか。
4. サントスさんも 会社員です。

会話：初めまして

第2課

1. これは 辞書です。
2. それは わたしの 傘です。
3. この 本は わたしのです。

会話：これから お世話に なります

第3課

1. ここは 食堂です。
2. エレベーターは あそこです。

会話：これを ください

第4課

1. 今 4時5分です。
2. わたしは 毎朝 6時に 起きます。
3. わたしは きょう 勉強しました。

会話：そちらは 何時までですか

第5課

1. わたしは 京都へ 行きます。
2. わたしは タクシーで うちへ 帰ります。
3. わたしは 家族と 日本へ 来ました。

会話：この 電車は 甲子園へ 行きますか

第6課

1. わたしは 本を 読みます。
2. わたしは 駅で 新聞を 買います。
3. いっしょに 神戸へ 行きませんか。
4. ちょっと 休みましょう。

会話：いっしょに 行きませんか

第7課

1. わたしは パソコンで 映画を 見ます。
2. わたしは 木村さんに 花を あげます。
3. わたしは カリナさんに チョコレートを もらいました。
4. わたしは もう メールを 送りました。

会話：いらっしやい

第8課

1. 桜は きれいです。
2. 富士山は 高いです。
3. 桜は きれいな 花です。
4. 富士山は 高い 山です。

会話：そろそろ 失礼します

第9課

1. わたしは イタリア料理が 好きです。
2. わたしは 日本語が 少し わかります。
3. きょうは 子どもの 誕生日ですから、早く 帰ります。

会話：残念ですが

第10課

1. あそこに コンビニが あります。
2. ロビーに 佐藤さんが います。
3. 東京ディズニーランドは 千葉県に あります。
4. 家族は ニューヨークに います。

会話：ナンプラー、ありますか

第11課

1. 会議室に テーブルが 7つ あります。
2. わたしは 日本に 1年 います。

会話：これ、お願いします

第12課

1. きょうは 雨でした。
2. きょうは 寒かったです。
3. 北海道は 九州より 大きいです。
4. わたしは 1年で 夏が いちばん 好きです。

会話：祇園祭は どうでしたか

第13課

1. わたしは 車が 欲しいです。
2. わたしは すしを 食べたいです。
3. わたしは フランスへ 料理を 習いに 行きます。

会話：別々に お願いします

だい 第14課

1. ちょっと 待って ください。
2. 荷物を 持ちましょうか。
3. ミラーさんは 今 電話を かけて います。

会話：みどり町まで お願いします

だい 第15課

1. 写真を 撮っても いいですか。
2. サントスさんは 電子辞書を 持って います。

会話：ご家族は？

だい 第16課

1. 朝 ジョギングを して、シャワーを 浴びて、会社へ 行きます。
2. コンサートが 終わってから、 レストランで 食事しました。
3. 大阪は 食べ物 が おいしいです。
4. この 部屋は 広くて、明るい ですよ。

会話：使い方を 教えて ください

だい 第17課

1. 写真を 撮らないで ください。
2. パスポートを 見せなければ なりません。
3. 日曜日は 早く 起きなくても いいです。

会話：どう しましたか

だい 第18課

1. ミラーさんは 漢字を 読む ことができます。
2. わたしの 趣味は 映画を 見る ことです。
3. 寝る まえに、日記を 書きます。

会話：趣味は 何ですか

だい 第19課

1. 相撲を 見た ことがあります。
2. 休みの 日は テニスを したり、 散歩に 行ったり します。
3. これから だんだん 暑く なります。

会話：ダイエットは あしたから します

だい 第20課

1. サントスさんは パーティーに 来 なかった。
2. 東京は 人が 多い。
3. 沖縄の 海は きれいだ った。
4. きょうは 僕の 誕生日だ。

会話：いっしょに 行かない？

だい 第21課

1. わたしは あした 雨が 降ると 思います。
2. わたしは 父に 留学したいと 言いました。
3. 疲れた でしょう？

会話：わたしも そう 思います

だい 第22課

1. これは ミラーさんが 作った ケーキです。
2. あそこに いる 人は ミラーさんです。
3. きょう 習った ことばを 忘れました。
4. 買い物に 行く 時間が ありません。

会話：どんな 部屋を お探ですか

だい 第23課

1. 図書館で 本を 借りる とき、カードが 要ります。
2. この ボタンを 押すと、お釣りが 出ます。

会話：どうやって 行きますか

だい 第24課

1. 佐藤さんは わたしに チョコレートを くれました。
2. わたしは 山田さんに レポートを 直して もらいました。
3. 母は わたしに セーターを 送って くれました。
4. わたしは 木村さんに 本を 貸して あげました。

会話：手伝いに 行きましょうか

だい 第25課

1. 雨が 降ったら、出 かけません。
2. 雨が 降っても、出 かけます。

会話：いろいろ お世話に なりました

目 录

だい 26 課

- 2
1. あしたから 旅行りょこうなんです。
 2. 生け花いばなを 習ならいたいたんですが、いい 先生せんせいを 紹介しょうかいして いただけませんか。
- 会話かいわ：ごみは どこに 出だしたら いいですか

だい 27 課

- 14
1. わたしは 日本語にほんごが 少すこし 話はなせます。
 2. 山やまが はっきり 見みえます。
 3. 駅えきの 前まえに 大おおきい スーパーが できました。
- 会話かいわ：何でも 作つくれるんですね

だい 28 課

- 26
1. 音楽おんがくを 聞ききながら 食しょくじ事じします。
 2. 毎朝まいあさ ジョギングを して います。
 3. 地下鉄ちかてつは 速はやいし、安やすいし、地下鉄ちかてつで 行いきましょう。
- 会話かいわ：出張しゅつちようも 多おほいし、試験しけんも あるし……

だい 29 課

- 38
1. 窓まどが 閉しまって います。
 2. 電車でんしゃに 傘かさを 忘わすれて しまいました。
- 会話かいわ：忘れ物わす ものを して しまったんです

だい 30 課

- 50
1. 交番こうばんに 町まちの 地ち図ずが はって あります。
 2. 旅行りょこうの まえに、インターネットで いろいろ 調しらべて おきます。
- 会話かいわ：非常ひじょうぶくろ袋ぶくろを 準じゅん備びして おかないと

ふくしゅう 復習 H

..... 62

だい 31 課

64

1. いっしょに 行こう。
 2. 将来 自分の 会社を 作ろうと 思っ ています。
 3. 来月 車を 買う つもりです。
- 会話：料理を 習おうと 思っ ています

だい 32 課

76

1. 毎日 運動した ほうが いいです。
 2. あしたは 雪が 降るでしょう。
 3. 約束の 時間に 間に 合わないかも しれません。
- 会話：無理を しない ほうが いいですよ

だい 33 課

88

1. 急げ。
 2. 触るな。
 3. 立ち入り禁止は 入るなど いう 意味です。
 4. ミラーさんは 来週 大阪へ 出張すると 言っ ています。
- 会話：これは どういう 意味ですか

だい 34 課

100

1. 先生が 言っ た とおりに、書きます。
 2. ごはんを 食べた あとで、歯を 磨きます。
 3. コーヒーは 砂糖を 入れないで 飲みます。
- 会話：わたしが した とおりに、して ください

だい 35 課

112

1. 春に なれば、桜が 咲きます。
 2. 天気が よければ、向こうに 島が 見えます。
 3. 北海道旅行なら、6月が いいです。
- 会話：どこか いい 所、ありませんか

ふくしゅう

復習 I

124

ふくし

副詞・接続詞・会話表現の まとめ I

126